

JARL 香川クラブ報

No. 350 平成18年12月15日



J A 5 Y D E

忘年会のご案内

今年もあと僅かで、終わろうとしています。クラブ員の皆様方、如何お過ごしでしょうか。

暖冬と言われてましたが流石に師走ですね、急に寒くなってきましたが体調の方は如何でしょうか？

香川マラソンコンテストなど無線運用を楽しく頑張ってください、風邪などはふきとばして美味しいお酒をワイワイ、ガヤガヤと飲みませんか！

恒例の忘年会の日時が決まりました、お忙しいとは思いますが何をさておいてもご参加くださいますよう下記の通り案内を申し上げます。

記

日 時 12月23日(土曜日) 19:00より

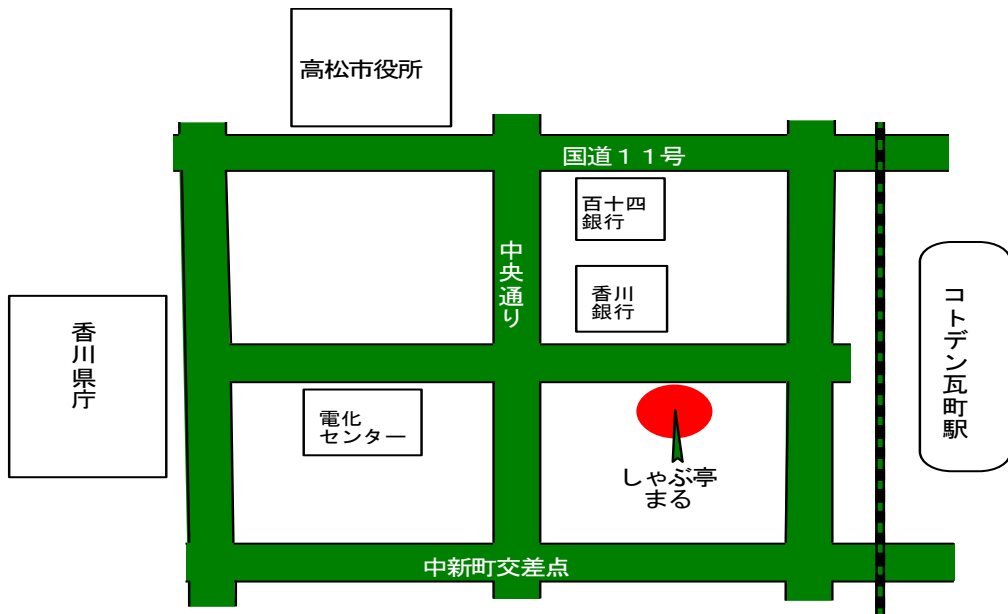
場 所 「しゃぶ亭 まる」
高松市亀井町8-8
TEL: 087-835-8595

会 費 男性 5,000円
女性 4,000円

申し込み 締切12月18日(月曜日)

連絡先 JH5EZB
JH5PMZ

:



クラブミーティングの報告

11月15日(水曜日)にクラブミーティングを開催しました。三好会長の開催挨拶に引き続き三木副会長が進行役を務め、下記の議題について討議しました。

議題

1. 忘年会の開催について
2. 香川マラソンコンテストの運用計画
3. 冬のフィールドミーティングについて

1. 忘年会の開催について場所はすんなり決定しましたが、日程を12月23日か24日にするかで意見が分かれました。挙手を求めましたがこれも半々。そこで毎度幹事をお願いしているJE5PBO 岡田OMの「23日(土曜日)がええな」の一言で無事日程が決まりました。場所は「しゃぶ亭 まる」お肉をしゃぶしゃぶ

しながら無線談義に花を咲かせ、今年の反省、来年の抱負などを語り合ひましょう。是非、多数のクラブ員のご参加をお待ちしています。

2. 香川マラソンコンテストの運用計画について、昨年度との違いは、地域マルチが13市郡から17市町と変更になり、4ポイント増えました。特に運用者の少ない地域もあるので全ての地域マルチを獲得するのに苦戦をするのではないのでしょうか。

香川クラブも香川マラソンコンテストに参加をすべく、ミーティングの参加者の中から運用者をお願いしていました。今回はミーティングの出席者が少なく日程がうまく埋まらなかったのが急遽、電話作戦にて各局に運用参加の快諾？を得ることができ、運用日程を決定することが出来ました。オペレーター同、優勝をめざして頑張りますので、クラブ員の皆様JA5YDE/5が聞こえましたらお声掛け下さい。(クラブ報が届く頃は終盤戦に突入していることでしょう)

また、クラブ運用に参加できなかった方も香川のアマチュア無線発展のため、マイクで一声を出して、仲間との再会を楽しんで下さい。

3. 冬のフィールドミーティングは毎年楽しみにしていられるクラブ員の方もいますが毎年幹事をお願いしているJH5WMN 山口OMとJF5ICA 向井OMの商業が忙しいとのことで中止をすることになりました。参加を希望されていたクラブ員の皆様には申し訳なく思っております。

尚、商業の都合にて開催のめどがつけば、JH5WMN 山口OMよりご連絡が届くと思います。是非吉報があることを願っています。

討議終了後は久しぶりの再会を喜び合い、今年のハムライフでの出来事などの「話の花」が咲いていました。

[ミーティング参加者]

JA5AHM/JA5TFJ/JH5EZB/JH5LYW/JH5PMZ/JH5WMN/JE5PBO/JI5XTP

香川マラソンコンテスト運用計画

運用者

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
オペレータ	JH5EZB		JI5XTP		JG5OBX		JF5ICA		JE5PBO		JH5PMZ		JH5LYW		

ARDF 競技大会に参加をしてきました。

下記のARDF 競技大会に参加をしてきました。

2006年全日本ARDF 競技大会は静岡県富士市の富士の裾野を競技エリアにし、かつて経験をしたことのない森林の中での探索、廻りを見渡しても一面が林で自分の居る位置が見当たらない過酷な試合になったようです。

<2006全日本ARDF大会> 平成18年10月15日(日) 晴れ 静岡県富士市

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
M21	8位	JF5MED	1時間55分49秒	3個	
M50	9位	JH5LYW	1時間51分19秒	3個	

<第18回広島県支部ARDF大会> 平成18年10月29日(日) 晴れ 広島県東広島市

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
M21	1位	JH5LYW	1時間05分17秒	5個	LYWさん、完璧な試合運びで優勝。全クラス中最短の総合優勝でした。
	2位	JF5MED	1時間10分32秒	5個	
	5位	JG5OBX	1時間50分15秒	3個	
M50	5位	JG5WTP	1時間49分32秒	3個	

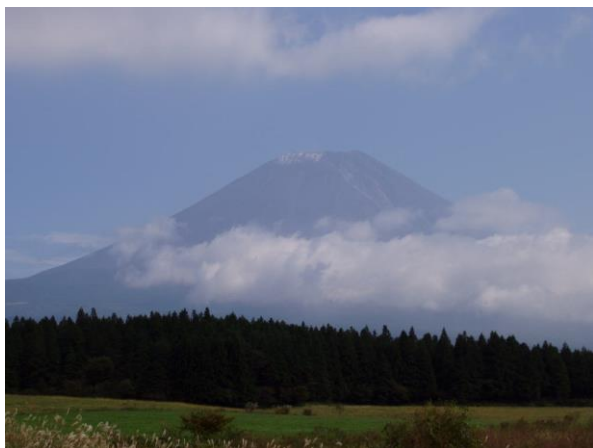
<第14回北四国ARDF大会> 平成18年11月19日(日) 雨のち曇り 愛媛県東温市北方

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
W21	2	JF5ICB	1時間49分37秒	3	会場までの道中は雨が降ったりやんだりの天候なので、雨中での競技になるかと思っ ていましたが、幸いにも競技中は雨も降らずFBであり、競技後に入った温泉の水質の良さはVY VY FBでした。
	3	JI5VWA	1時間50分48秒	3	
M21	1	JF5MED	1時間38分10秒	5	
	4	JF5ICA	1時間32分50秒	4	
	5	JH5LYW	1時間41分42秒	4	
M50	時超	JG5OBX	2時間05分58秒	4	
	1	JG5WTP	1時間23分54秒	4	
	5	JI5XTP	1時間34分17秒	3	

全日本ARDFエキシビジョン競技大会 「静岡県富士市大淵近辺」

DE J F 5 MED

毎年恒例の 3. 5 Mhz エキシビジョン大会も回を重ねること 3 回目、第 1 回目の全国大会では幸運にも優勝メダルを頂いたことも有り、今回の全日本ではエキシビジョン大会にも参加できる様子なのでせっかくのチャンスとばかりに 3. 5 の競技会にもまた参加してきました。正式な全日本大会前日のエキシビジョン大会となれば選手やスタッフもあまり力を入れてこないと思われがちですが、エキシビジョンとはいえ日本一を決める競技会ともなれば参加してくる人たちにとっては真剣勝負そのものですからあまり、安楽的にメダルを頂けるのかな？などと考えられる状況ではないです。



ここ 1～2 年で ARDF 大会ごと、3. 5 の大会はその重点や位置関係も幾分か変わり注目されてきた様です。外国ルールを取り入れた年齢別のクラス分けの様変わり等、参加者の年齢とかさまざまな受信機をとり挙げると話題に花を咲かせることになりましたが今回の競技会を振り返って見れば、地図をどれだけ読むことができるかで勝負の分け目になったのでは？と思われるほど地図が読めないまま悔しい思いをしていた競技者を競技中多々に見かけられた大会でしたのでそのことに触れ

てみます。

まずスタートから スタート走行コースがいきなり道ではない林の中を走らされたことにスタート直後だから自分の位置は地図上から見失わないだろうと思ってた選手が多かったようです。走行コースの位置と方向が地図上で把握できずにどこに出たのかもわからない状態に陥り、解る地形まで戻るミスをする選手の多かった点。基本の道路地図が読める程度のレベルでは細かい等高線や植生の読み取りは素人には困難極まります。

OL 用の地図で等高線の形から実際の地形が想像できるような競技者にならないと、効果的な探索は出来ないほど今回の競技設定は手厳しい設定でした。3. 5 の TX の位置は相当ひどかったです。

過去参加してきた大会では TX は道からそんなに深く入り込んで設定されることはほとんど無く道から 30M も入り込んでいけば、高度な設定だと思っていました。ところが今回はその競技会場の地形関係から、道からは 100M 以上入った所に設定されていたのがほとんどで当然フラッグの目視も出来ない徹底ぶりでした。これまで ARDF をやった事が有る方ならお分かりでしょうが TX を見つけるまでは、信号を頼りに進むべき方向を出せば地図読みなどに頼らなくても良いと考える人も多いことでしょう。その考えはそうかもしれませんが幸運にも TX を見つけて「ほっ」とするのはつかの間で大変なのはその後です。地図上で自分の位置を見失ってれば、どちらを向いて進めば道に早く復帰できるか判らず来た方に戻ろうとしても、いつの間にか来た時とは景色が違って気がついてみれば山林での遭難と怖い一面が見え隠れしてきます。そうならない為には次の TX の信号に向かってまっしぐらという方法もありますが、自分の現在位置から方位磁石を頼りに電波の出る方角へ真っ直ぐに進んでいくのも、それなりのテクニッ

クが必要でリスクが大きすぎます。

体力を消耗していく競技の後半、時間とのプレッシャーに冷静に判断できなくなり、複雑な地形の山や谷、いばらのある植物が群生していても突っ切るのは相当な勇気や根気が必要なのです。3. 5の競技の場合、方向探知は比較的素直に出来ます。余計な反射に惑わされる事が少ないからOL用の方位磁石が有効利用できるのです。

上級者向けのOL大会に数多く出ていなければ富士のすそのでおこなわれた今大会競技時間内に全ての規定個数を見つけ出すのは無理でないかと私は思いました。やり過ぎだった一面は他にも有りました。なんとかTXを規定個数見つけても、フィニッシュビーコン＝走行ラインの入り口が書かれた二重丸の位置は今回は道からは大きく外れ、山の中。最後も藪の中を進むしかない状態でした。道のどの位置から藪に突っ込めばよいか、地図とにらめっこし等高線をしっかり読まない、とんでもない時間のロスになりかねない状でした。



やっとフィニッシュビーコンにたどり着いて、「ほっ」としたとおもったら大間違いでそこから、フィニッシュラインまでかなり長めの距離の誘導テープが張られていました。特にエキシビジョンの大会の方が長かったと思います。フィニッシュビーコンを通過し誘導テープに沿う形で進めばフィニッシュとなりますがフィニッシュラインの入り口に置かれてあるS Iシステムに記録を読み込ませなければゴールとならず、うっかりしていると制限時間オーバーになる可能性もあります。

S Iシステムは便利で良いとは思いますが、私自身はあまり導入には消極的な考えを持っています。理由として各TXのパンチ台にS Iシステムが置かれてあるのですが競技中に探し当てたTXのチェックを控えていないと夢中に探している時に何番TXに向かっているかを良く忘れることが有るからで、初歩的なミスですが競技中にこれに陥ると結構つらいです。対策としては地図に捕らえたTXの番号を確実に控えておく癖をつける必要があります。



さて、今年もあと少しでおしまいなのですが来年度、全日本大会を四国で出来ないか？とのお話も耳に入ってきています。しかしながら、香川県だけの2日間通しの競技会は会場の関係スタッフの問題等考えれば無理ではないかと思っています。来年無理でも、数年後には必ず四国に全日本大会を誘致する方向でJARLも動いてくると思われます。出来るように、今問題となってある競技候補場所や宿泊所、地元スタッフの協力を努めていきたいものです。

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL 香川クラブでは、新入会員を募集しています。
今年クラブ結成58年(1948年10月結成)になります。
そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。
特に、家族会員の方が十分に把握できていません。
せっかく取得したコールサインを流し、また再開局するのは不経済です。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

Eメール： JH5WMN
JH5LYW

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成17年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入してくれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

JARL 香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三好 伸幸
編集者	J I 5 X T P	坂内 信洋
	J G 5 O B X	丸山 博
	J H 5 W M N	山口 博司
	J E 5 P B O	岡田 光